

個性豊かな活力ある まちづくりに向けて

3月2日から28日まで開催された3月定例市議会では、松林市長が平成18年度施政方針を表明し、予算編成にあたっての基本理念や主要な施策について述べました。その概要についてお知らせいたします。

平 成18年度を迎えるにあたり、今後の市政運営に取り組む所信の一端を申し上げ、議員ならびに市民の皆様方のご理解と一層のご協力をお願い申し上げます。

私は、合併後の初代長門市長として昨年4月に就任以来、新市の将来像であります「豊饒の海と大地に、笑顔行き交う未来のまち」の実現に向け、「自然と人がやすらぐ安全なまち」、「6次産業が栄えるまち」、「生きがいと笑顔があふれるまち」、「個性豊かに人が輝くまち」そして「みんなで創り、自分発信するまち」の5つを新市建設の基本目標として掲げ、職員と一丸となって取り組んでまいりました。

この間、行政サービスの一層の充実を図るとともに、広報紙やケーブルテレビ放送などにより情報共有の推進に努める一方、各種イベントの開催を通して地域間交流の促進を図るなど、『市民の一体感の醸成』を最優先課題として、諸施策の実現に努めてまいりました。

また、市民の皆様のご意見やご提言をお聴きするため「こんにちは市長室」の開設や「まちづくり懇談会」の開催など、市民の皆様とのパートナーシップを図りながら市政運営を進めてまいりました。

平成17年度は「新長門市誕生」という歴史的な年でしたが、議員の皆様方ははじめ市民の皆様の温かいご理解とご協力により、新たなまちづくりの第一歩を踏み出すことができたと思っています。

今 日の日本経済は、長引く不況からようやく脱却し、緩やかな回復基調が続いているといわれていますが、地方においては、まだ景気回復を実感できない厳しい状況が続いています。

このような中、国においては景気回復の足取りをより確実なものにするため、構造改革の取り組みを引き続き強力に推進していくとの方針が示されるとともに、財政面では、国庫補助負担金の廃止・縮減、地方交付税の見直しやそれに見合う国から地方への税源移譲を一体的に実施する「三位一体の改革」が行われています。

私も地方自治体におきましても、個性豊かで活力に満ちた新しいまちづくりができるよう、地方財政基盤の充実・強化に取り組み、自主的な自立した行政運営に取り組んでいくことが求められています。

このような中、私の信条としております『改革と再生』を具現化させるため、策定を進めております「行政経営改革プラン」に基づいて、限られた経営資源を最大限に生かすために、組織や事務事業をスリム化し、補助金などを見直すとともに、市税等の収納率向上への取り組みを強化し、財政健全化に向けた行政運営を目指す考えであります。

また、活気のある市役所を目指して、行政改革への強い意志を全職員に徹底させ、民間の様々な経営手法を導入して行政サービスに対する満足度の向上を図る

ことで行政改革を確かなものにします。さらに、現在策定作業を進めております「長門市総合計画」につきましても、健全で効率的な自治体経営を進めていく基礎となる計画でありますので、行政評価や事業の進行管理と連動した総合計画を目指してまいります。

合 併して最初の本格的な通年予算となります平成18年度の予算編成にあたりましては、厳しい財政状況ではありますが、引き続き生活環境基盤の充実・強化に取り組みながら、新年度を地域再生への基礎づくりをする『新市建設元年』と位置付け、長門市の将来を見据えた予算編成に努めたところであります。



重点項目

6次産業の推進

平成17年度において「プロジェクト6」と名づけ、関係課による検討協議の環境づくりを進めてきましたが、平成18年度は具体的な取り組みに向けて「6次産業推進室」を新たに設置し、関係課や関係団体による組織体制の確立を目指すなど、着実な展開を図ります。

自然環境の保全

北長門海岸国定公園に指定される本市の海岸美は地域の誇りです。この大切な財産を次世代に引き継ぐため、平成18年度を「海岸環境美化元年」と位置付け、漁業関係者や地域住民、また、関係機関と連携し、一体となった海岸環境美化活動に取り組んでいきます。

自然と人が安らぐ安全なまちづくり

循環型社会の形成

・環境保全

1)みの3R（減量／Reduce、再利用／Reuse、再利用／Recycle）をさらに進めるとともに、環境への負担を抑制する処理体制の構築を図るため「一般廃棄物処理基本計画」を策定します。

また、老朽化が進む現在のごみ処理施設の適切な維持管理に努める一方、施設の再整備に向けて検討するとともに、県内西部の隣接する市と連携して、災害時のごみ処理等、環境行政に関する広域的

6次産業が栄えるまちづくり

6次産業づくりの推進

・農業

認定農業者や集落営農組織などの「自立する担い手」の確保、組織化と機械化を推進していきます。また、区画整理や水路、農道などの農業生産基盤整備のほか、ため池の計画的な整備により農地の保全を図ります。

・畜産

優良雌牛の導入による生産拡大と品質向上に努め、粗飼料の確保等、低コスト化を促進します。環境保全にも配慮し、有機肥料としての利活用も進めます。

・林業

造林事業、治山事業、林道開設事業などを積極的に取り組んでいきます。

・水産業

マダイ、アワビなどの種苗購入や稚魚の放流などに対する支援を行います。水産基盤整備長期計画に基づき、大浦漁港や津黄漁港の整備を継続的に行うとともに、新たに立石漁港の整備工事や通漁港の測量設計業務にも着手します。



な協力体制の構築に取り組みます。

・下水道事業

西深川・境川地区の管渠埋設工事を進めるほか、東深川浄化センターの水処理施設の増設などにより、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図ります。農業集落排水事業では、日置北部地区や油谷中央地区の施設工事を進めます。下水道事業の計画区域外では、引き続き浄化槽の設置を促進します。

・し尿処理対策

日置・油谷地区が対象区域である豊浦大津環境浄化組合において、下関市と共同して処理施設の整備に取り組むとともに適正な維持管理に努めます。

都市機能の強化

都市構造の再生や活力あるまちづくりを推進するため、長門市駅前地区都市再生整備事業による公園や広場の整備のほか、長門市総合公園に展望台広場や多目的広場などの整備を進めます。

総合交通対策の推進

・道路整備

国・県道の整備については関係機関と連携して実現を目指すとともに、市道については地方道路交付金事業など諸事業を有効に活用し、計画的に取り組めます。

・生活バスの運行

市民の利便性を確保するため、新しいバス交通システムの構築に向けて、関係機関との協議を進めます。

住環境の整備

・公営住宅

「長門市住宅マスタープラン」を策定し、若者定住促進のための特定優良賃貸

住宅等の供給や、三隅湯免地区での高齢者向け優良賃貸住宅の整備を支援します。また、すべての市営住宅に住宅用防災機器を計画的に設置します。

・水道事業

分室体制から一極集中体制へ移行し、組織の効率化と技術力の向上を図ります。水道水の安定供給に不可欠な水道施設については、改良・更新計画に従って年次的に整備しているところです。平成16年度から整備を進めていた三隅下地区の簡易水道浄水場整備事業については、平成18年度末の完成を予定しています。

防災・防犯体制の強化

安心・安全のまちづくりに向けて、地域防災計画に基づき、防災組織や施設等の充実・強化に努めるとともに、防災に関する技術の習得や啓発を図るための防災訓練を実施していきます。また、救命率の向上を図るため、AED（自動体外式除細動器）の普及に努めます。

情報通信網の整備・充実

地域間の情報格差の解消と産業面や生活での利便性の向上を図るため、ケーブルテレビ施設の整備・充実に努めます。

油谷地区では平成19年度からの運用開始に向けて整備工事を進めるとともに、三隅地区では伝送路の周波数帯域の拡大に向けて実施設計に着手します。

本年10月から県央部等で地上デジタル放送が開始されるのに合わせて、デジタル対応機器を速やかに設置し、平成18年度中のデジタル再送信を目指します。

インターネット事業については、接続速度の高速化を図るとともに、加入促進

生きがいと笑顔があふれるまちづくり

まちぐるみ健康づくりの推進

・健康づくりの推進

「長門市保健計画」を策定し、家庭・地域・学校・職場が一体となった健康づくりを推進します。

・母子保健の充実

無料の妊婦・乳幼児健康診査を拡充し、妊婦の安全な妊娠・出産および乳幼児の健全な発育・発達を支援します。また、休診日に診療が受けられる医療体制の整備に努めます。

高齢者福祉の推進

「地域包括支援センター」を整備し、総合的かつ包括的な管理体制の確立を目指します。また、介護予防の充実を図り、生きがいを持って健康な生活ができる「活動的な85歳」をつくることを目標に取り組んでいきます。

障害者福祉の充実

本年4月から「障害者自立支援法」が施行され福祉サービスが変更されます。「相談事業」の更なる充実と、新しい制度やサービス利用手続きなどの周知に努めます。

児童福祉の充実

児童手当の支給対象年齢の拡大、乳幼児医療費の一部助成、チャイルドシートの購入費助成や乳幼児健康支援一時預かり事業、子育て短期支援事業など積極的に取り組んでいきます。

また、西深川保育園と向陽保育園を統合した新保育園について、平成19年4月

に努めていきます。

主要な事業

- ・一般廃棄物処理基本計画策定事業
- ・青海島海岸清掃事業
- ・油谷中央地区農業集落排水事業
- ・駅前地区まちづくり整備事業
- ・長門市総合公園整備事業
- ・地方道路交付金事業
- ・地方特定道路整備事業
- ・バス路線運行維持対策事業
- ・交通安全施設整備事業
- ・地域住宅推進支援事業
- ・高齢者向け優良賃貸住宅事業
- ・公営住宅ストック総合改善事業
- ・自動体外式除細動器助成事業
- ・消防施設設備整備事業
- ・ため池等整備事業
- ・急傾斜地崩壊対策事業
- ・油谷地区情報基盤整備事業
- ・地上波デジタル放送対応事業
- ・インターネット施設整備事業



に開園できるよう整備を進めます。子育て支援センターを併設するとともに、多様化する保育ニーズに対応できる仕組みづくりに取り組んでいきます。

地域福祉の充実

「地域福祉計画」を策定し、すべての市民が安心して豊かに暮らすことができる地域づくりを推進していきます。

主要な事業

- ・小児救急医療確保対策事業
- ・救急医療対策事業
- ・乳児・妊婦健康診査事業
- ・三世代交流施設整備事業
- ・介護予防システムモデル事業
- ・敬老事業
- ・緊急通報システム整備事業
- ・湯本温泉公衆浴場入浴料補助事業
- ・介護予防マネジメント事業
- ・心身障害者福祉タクシー助成事業
- ・心身障害児・ティ・ケア推進事業
- ・身体・知的・精神障害者自立支援事業
- ・福祉医療費助成事業
- ・地域子育て支援事業
- ・乳幼児健康支援一時預かり事業
- ・多子世帯保育料等軽減事業

学校教育・幼児教育の充実

地域の人や自然、文化をいかした特色ある教育活動の推進を支援するとともに、「学校評価システム」を構築・活用して、児童生徒の「学力」、「体力」、「豊かな心」の育成を図ります。また、学校・家庭・地域や関係者が一体となった市民全体の取り組みを進め、安全・安心の確保に努めます。

また、不登校児童生徒等への支援に向けて、『教育支援センター』を新たに開設し、子どもたちや保護者の相談・教育支援活動を展開していきます。

さらに、校舎・屋内運動場などの学校施設については、施設整備の基本方針となる学校施設整備計画を策定します。

生涯学習の推進

・社会教育

「人づくりからまちづくり」を目指したボランティア活動の育成を図り、生涯学習の推進に努めます。また、市民の主体的な学習活動についても引き続き支援し、社会教育施設の有効活用と機能の再編について具体的な検討を行います。

・社会体育

既存組織の一層の活性化を図るとともに、市民の生涯スポーツの裾野を広げるため、スポーツ振興計画の策定について検討していきます。

・国民体育大会への取り組み

平成23年に山口県で開催される国民体育大会に向けて、国体準備室を設置し、



本市で開催される競技を万全の体制で受け入れる準備を進めます。

個性が輝く文化の創造

・文化財保護

教育委員会庁舎に長門市民俗資料室や収蔵庫・整理作業室を設け、文化財の展示と整理保存を行う環境を整備します。

・国民文化祭

日本最大の文化の祭典である国民文化祭が本年11月に山口県内各地で開かれ、市内では「みず・夢空間」、「能・狂言フェスティバル」、「地芝居の祭典」、「棚田フェスティバル」の4つの事業を開催します。市民の皆さんと協働して準備を進め、成功につなげたいと考えています。また、物産・観光面からも全国に向けて情報発信する絶好の機会となることから、関係機関と連携して積極的に観光PRにも取り組んでいきます。

主要な事業

- ・学校施設整備計画策定事業
- ・外国語指導助手導入事業
- ・教育支援センター事業
- ・楽しい学び含づくり推進事業
- ・油谷小学校盛土崩壊対策事業
- ・校舎等整備事業
- ・幼稚園就園奨励事業
- ・生涯学習推進事業
- ・人権教育推進事業
- ・移動図書館巡回サービス事業
- ・子ども読書活動推進体制整備事業
- ・第66回国民体育大会会場等施設整備事業
- ・長門市民俗資料室整備事業
- ・第21回国民文化祭開催事業費負担金
- ・長門市芸術祭開催事業

みんなで創り 自分発信するまちづくり

自分発信するまちづくりの推進

・地域コミュニティ

地域住民の自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、地域での活動の拠点となる施設の整備を支援していきます。

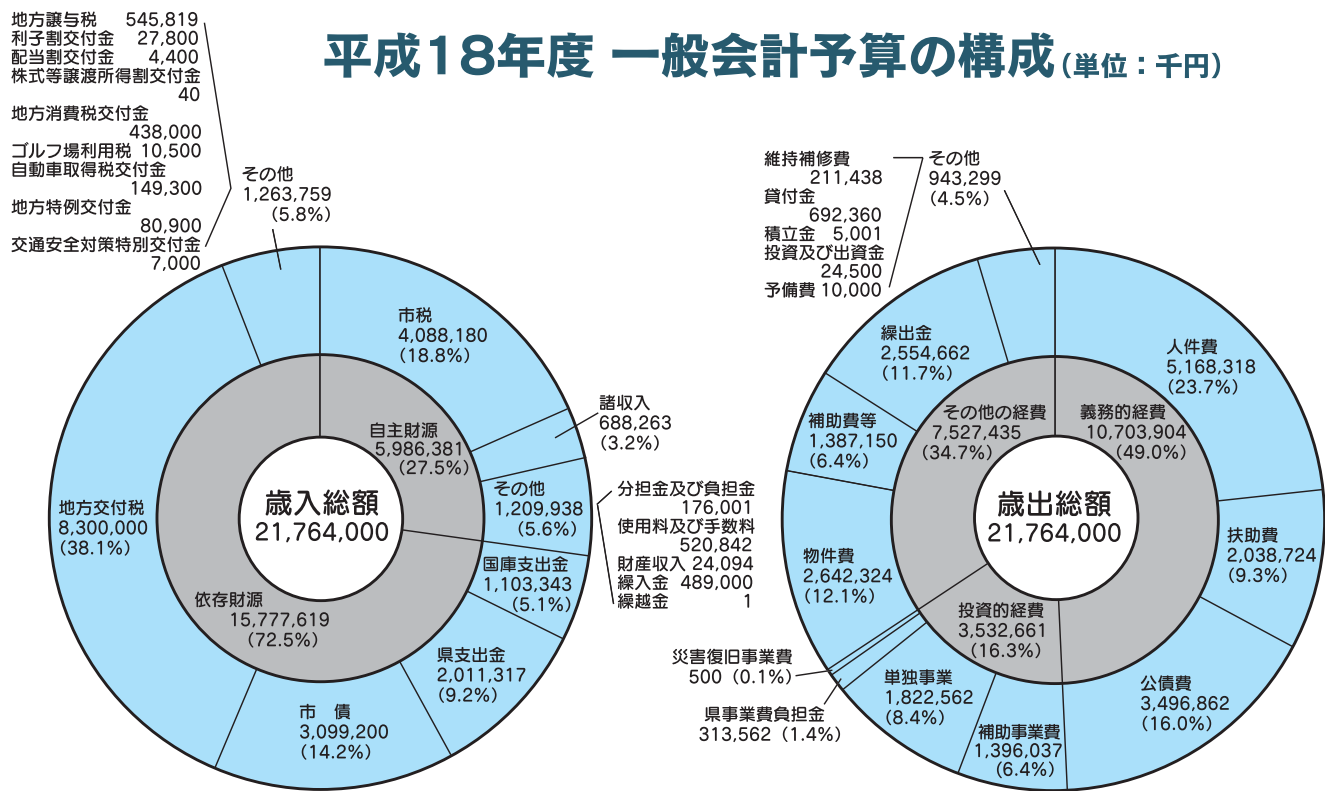
・男女共同参画の推進

男女共同参画社会の実現に向けての啓発活動に取り組むとともに、自主的な推進事業を行う団体を支援しながら、意識改革と環境整備を進めていきます。

住民と行政のパートナーシップの確立

市民の皆さんのご意見やご提言をお聴きする「こんにちは市長室」を引き続き開設するとともに、広く市民の皆さんの

平成18年度 一般会計予算の構成 (単位：千円)



平成18年度 予算の構成

会 計 別	予 算 額 (単位：千円)	前年度予算額 (単位：千円)	増 減 額 (単位：千円)	対前年度伸率 (単位：%)
一般会計	21,764,000	22,110,000	▲ 346,000	▲ 1.6
特別会計	18,848,427	18,443,210	405,217	2.2
国民健康保険事業	5,314,497	4,415,510	898,987	20.4
公共下水道事業	1,455,928	1,311,078	114,850	11.0
湯本温泉事業	208,093	94,195	113,898	120.9
老人保健事業	6,910,905	6,990,312	▲79,407	▲ 1.1
漁業集落排水事業	117,388	120,699	▲ 3,311	▲ 2.7
農業集落排水事業	1,711,884	2,304,490	▲ 592,606	▲ 25.7
介護保険事業	3,067,427	3,160,158	▲ 92,731	▲ 2.9
電気通信事業	62,305	46,768	15,537	33.2
合 計	40,612,427	40,553,210	59,217	0.1

6次産業づくり推進のための
地域密着型予算

平成18年度の一般会計当初予算の規模は、前年度当初予算に比べて1.6%減の217億6,400万円です。新市の一体感の醸成と地域の均衡ある発展に最大限配慮しつつ、地域再生の基礎づくりとして、情報通信網の整備や農林漁業を中心とした産業基盤整備、道路・公園・下水道など生活に密着した社会基盤整備、観光振興の施策を中心に予算編成が行われました。

ご参加がいただけるよう「まちづくり懇談会」も開催します。また、各地区の地域審議会でも、新市建設計画の進捗状況や総合計画の基本構想などについて審議いただき、それぞれの地域の特性を生かしながら互いに連携して、地域の誇りと生活の充実感を感じることができるよう目指していきます。

主要な事業

- ・地区集会所建設費補助
- ・コミュニティセンター助成事業
- ・若者広域地域づくり推進事業
- ・男女共同参画推進事業
- ・青少年健全育成団体支援事業
- ・長門市総合計画策定事業
- ・地域審議会開催事業

